

《霞が関ミュージックサロン・プロデュース》

無料コンサート

入場無料

お弁当持込み
OK

予約不要

8/1(火)

12:10 ~12:50



サインソング～手のうた～をどうぞ 《演劇の中のサインソング》

クラシックの音楽家・佐藤慶子の考案したサインソング、耳の聴こえないアーティスト・米内山明宏の演ずるサインポエムやパフォーマンスの数々は、「手がうたう」という驚きと感動をお届けします。

《曲目》

「風は歌う ハーブの歌」(「エンジェルプロジェクト・天使を創る」より)

「月祭り」など 一部上映(サインミュージカル「ムーン・ガーデン」より)

サインソングを一緒に「おつきさま あそぼ」(音楽手話劇「十三月物語」より) ほか

※曲目は都合により変更になる場合があります。

■ 出演者

米内山明宏



日本ろう者劇団代表。手話文化村代表取締役。1952年東京都生まれ。先天性ろうであり、ろうの両親を持ち、ネイティブサイナー(手話の母語習得者)。アメリカデフシアターの契約俳優として84箇所ツアー公演、81年に黒柳徹子氏と出会い、日本ろう者劇団を発足。現在まで全国で公演を行う。
《受賞》1987年文化庁芸術祭賞受賞。日展、光風会入選多数。《著書》「プライド」「手話は語る」「ろう文化」ほか

佐藤慶子



作曲家・ヴォイスアーティスト・ピアニスト・声力講師・舞台、音楽サロン・プロデューサー。MuCuL(ミュウカル)代表。五感の学校@広尾およびスクール主宰。独自の《五感の音楽》という音楽観による作曲、演奏、映像、演劇等のマルチアートを国内外で展開。また長年にわたり音楽手話劇、サインミュージカル、耳の聴こえないこどもの音楽ワークショップ《響きの歌》など、ろう者を行なう音楽活動を展開。
《受賞》キリンアートアワード賞、日本芸術文化財団現代部門賞、日本絵本賞《CD》「ミュージックピロー」「アイラブピース」《著書》「五感の音楽」「てではなそう」《映画》「アイラブ・シリーズ」3作音楽作曲。

小松加代 (手話通訳)

●米内山明宏と佐藤慶子との主な協同活動

- 《公演》『デフパペットシアターひとみと合同公演「真夏の夜の夢」』、『サイン・ミュージカル「ムーン・ガーデン」』
- 《映画》「アイ・ラブ・ユー」共同監督：大沢豊+米内山明宏、音楽：佐藤慶子
- 《書籍》「てではなそう」「てではなそう きらきら」

【予告】

「サイン・音楽・アートの夕べ」(仮題)

《日程》2018年3月9日(金) 《出演》米内山明宏(サイン)、佐藤慶子(音楽)、安元亮祐(アート)

《会場》霞が関ナレッジスクエア スタジオ(当公演と同じ)

※詳細はMuCuLホームページ (<http://www.e-mucul.com>) にて後日お知らせいたします。

■ 主催

霞が関ナレッジスクエア / MuCuL (ミュウカル)

■ お問い合わせ



霞が関
ナレッジ
スクエア

【霞が関ナレッジスクエア】

東京都千代田区霞が関3-2-1 霞が関コモンゲート

西館奥 エスカレーター上

03-3288-1921 (平日9:00~17:30)

www.kk2.ne.jp



■ 会場

霞が関ナレッジスクエア スタジオ

霞が関コモンゲート ショップ&レストラン西館3階

霞が関ナレッジスクエアスタジオ
ショップ&レストラン西館3階

(エスカレーター1つ上がる)

